

ホウレンソウケナガコナダニの総合防除法

ホウレンソウケナガコナダニ(以下, コナダニ)によるホウレンソウの品質・収量の低下を回避するため, 天敵を増やす有機物施用と化学農薬を組み合わせた総合防除法を開発しました。



ホウレンソウケナガコナダニ



被害株の状況

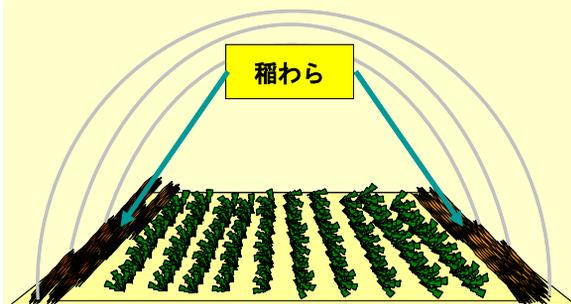
- フルフェノクスロン乳剤(カスケード乳剤®)の2葉期散布で被害株率が抑制
- 稲わらをハウス内周辺部に設置することにより, 土着天敵のトゲダニ類密度が上昇

これらの組み合わせで, コナダニの被害が減少

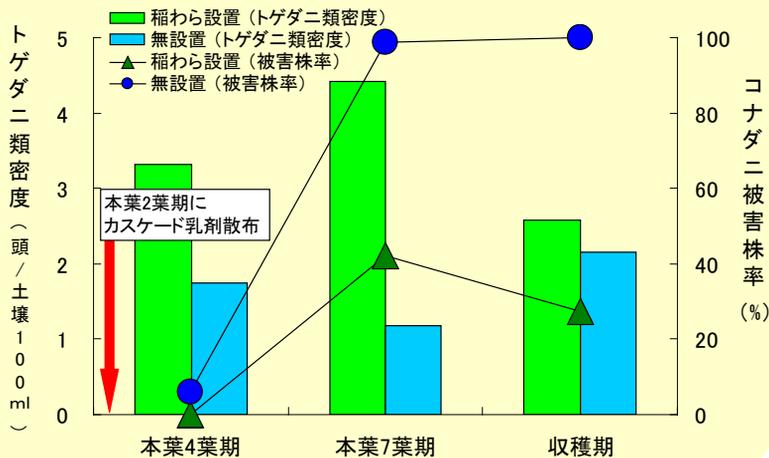
カスケード乳剤®の散布は本葉2葉期が有効(春期)

	ホウレンソウ被害度		
	本葉4葉期 4月8日	収穫期 4月19日	被害株率 (%)
2葉期散布区	0.4±0.4	2.6±1.7	12.7±8.2
4葉期散布区	1.2±0.4	15.4±3.9	47.3±8.4

ハウスでの稲わら設置イメージ



カスケード乳剤®と稲わら設置の併用で被害が減少(秋期)



稲わら設置の留意点

- ✓ 稲わら設置量は4kg/m²とする。
- ✓ 稲わらの分解が進んだら, 新しい稲わらを古い稲わらの上に補充する。
- ✓ 耕起作業時に稲わらをすき込まない。(すき込むとコナダニの増殖を助長する。)